



Trimble GFXシリーズ

GNSS設定 VRS編

FW15.81 (2026.03.04)

- VRSを利用するにはWi-Fi接続が必要です
→**GFXシリーズのAndroid設定から、Wi-Fi設定を行う必要があります。**
- VRSではスマホまたはWi-Fiルーターのインターネット回線を使用します
→**通信エリア外や、電波状況の不安定な場所では補正情報が途切れる場合があります。**
- VRSの契約は1年更新です
→**自動更新では無い為、更新時期に注文が無ければ配信は停止されます。**
- VRSサーバーのメンテナンスが月1～2回程度行われます
→**メンテナンス時間は19:00～20:00の間に行われ、その間はRTK補正情報の配信は停止します。**
実施日については、あらかじめSNS等でアナウンスします。

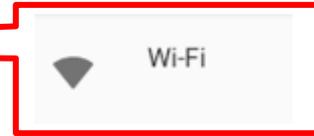


ホーム画面「設定」アイコンをタップ

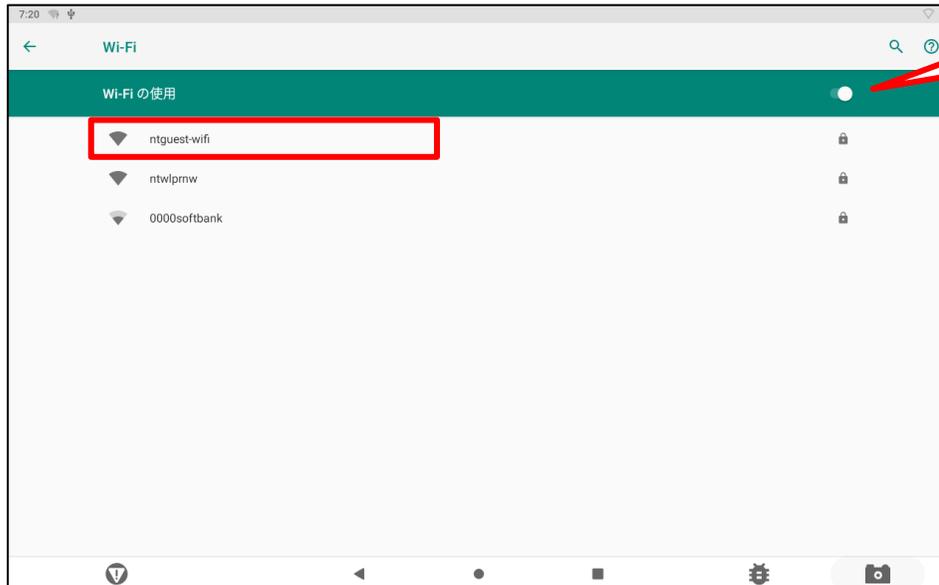


「ネットワークとインターネット」を
タップ

GNSS設定 VRS編 インターネット接続



「Wi-Fi」をタップ

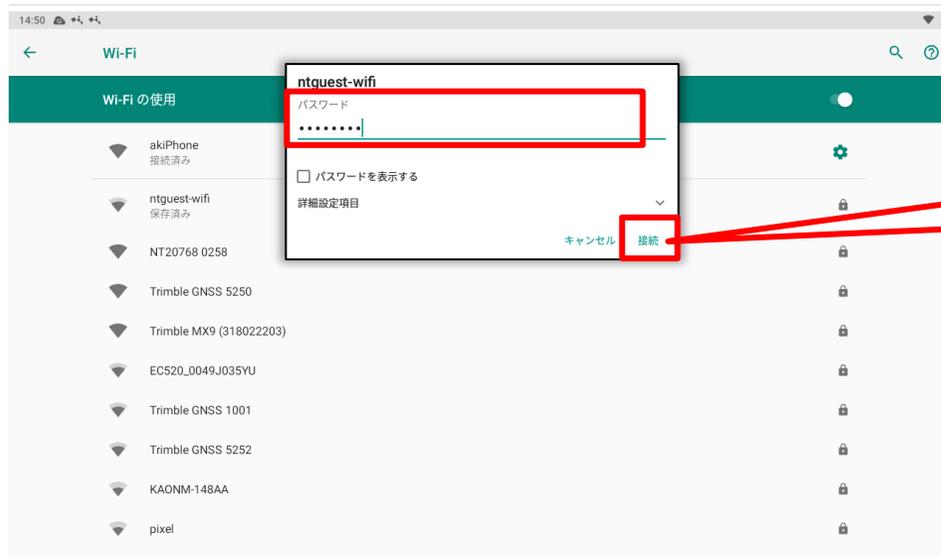


スイッチをタップしてWi-FiをONにする

使用するネットワークをタップする

※スマホやWi-Fiルーターのネットワーク名が表示されます

GNSS設定 VRS編 インターネット接続



パスワードを入力し、
接続をタップ

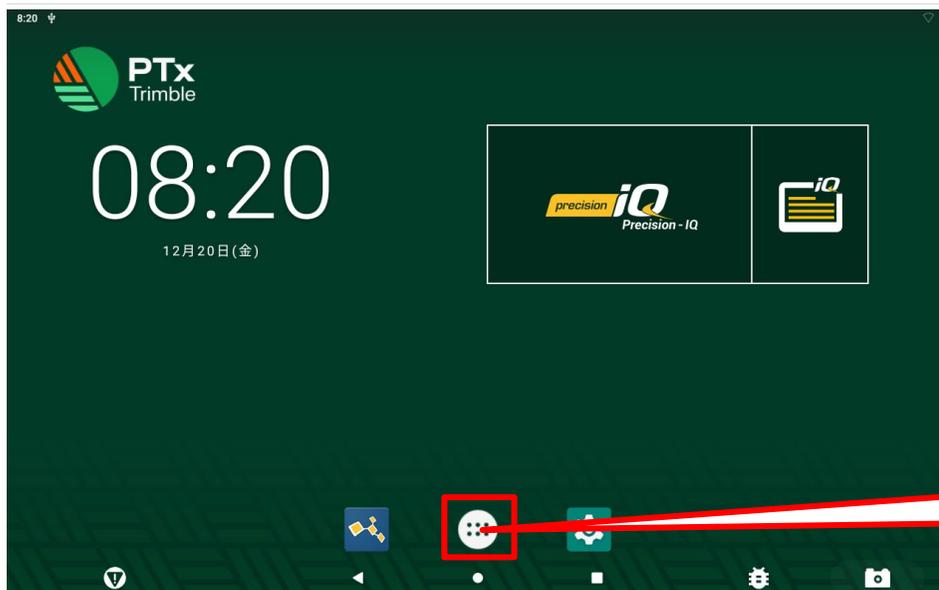


「接続済み」と表示されることを確認



※パスワードは
スマホのテザリング設定画面や
Wi-Fiルーターをご確認ください

画面下部の
をタップしてホーム画面に

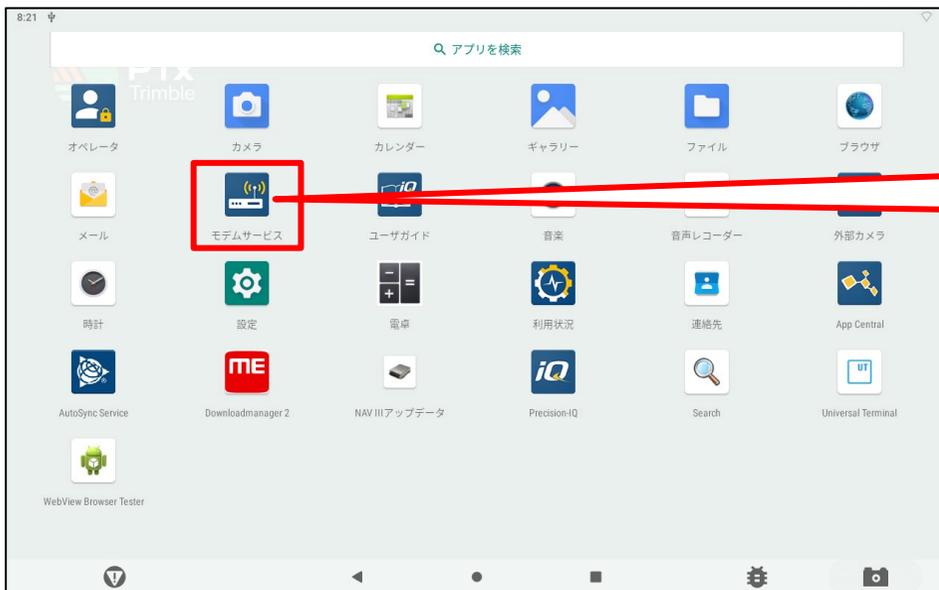


画面下部の

- をタップしてホーム画面になる

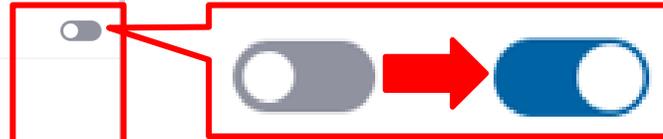
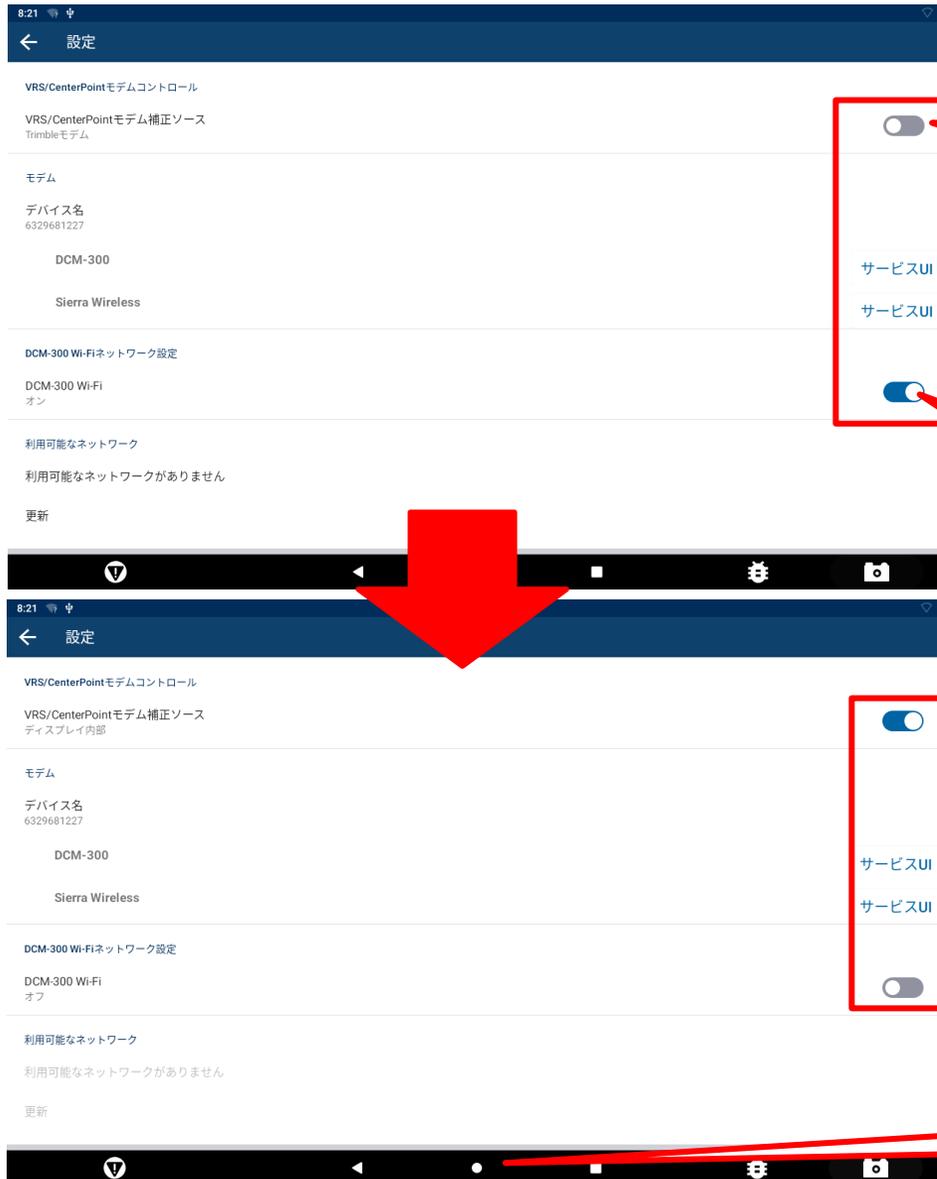


をタップ

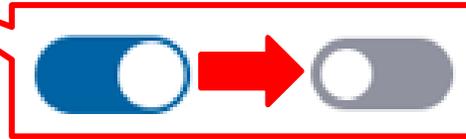


「モデムサービス」をタップ

GNSS設定 VRS編 インターネット接続



「VRS/CenterPointモデム補正ソース」をONにする



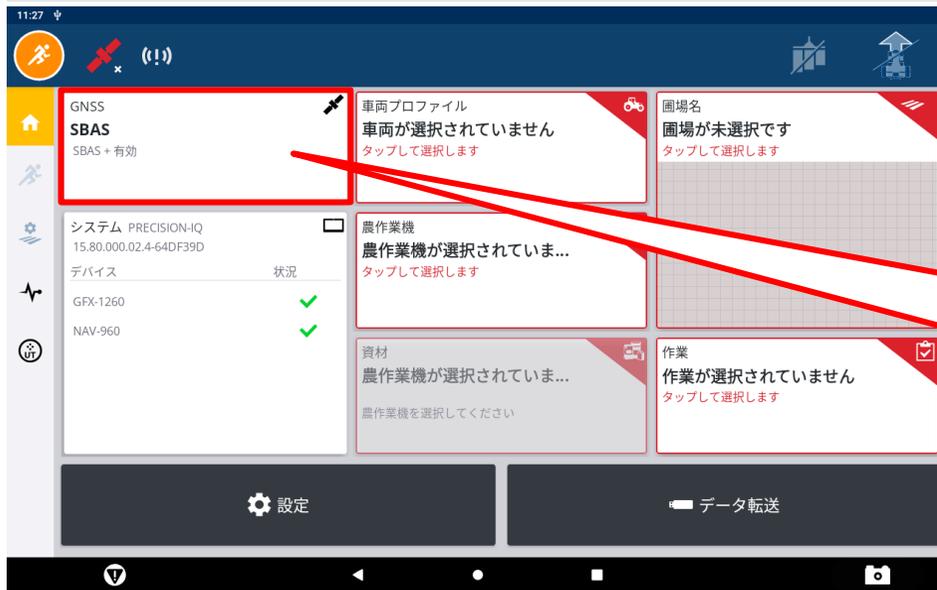
「DCM-300 Wi-Fi」をOFFにする

画面下部の

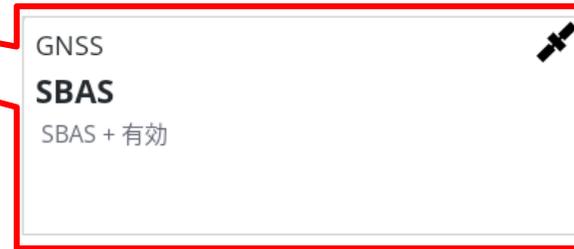


をタップしてホーム画面になる

GNSS設定 VRS編



をタップで起動する



GNSSをタップ



編集をタップ



「補正情報元」
→ 「CenterPoint VRS」 を選択

「XFILL」 ※1 を有効にする



「IONOGUARD」 ※2 を有効にする



※1 「XFILL」

一時的に補正情報が途絶えた際に、RTK補正情報の「代替」の補正情報が衛星から提供され、最大20分間作業を継続することができます。

※2 「IONOGUARD」

電離層におけるGNSS信号の遅延やゆがみを軽減する機能です。



※「MSSモード」「レーダー出力」は変更せず、上記画像の設定のままにする。

「位置情報の品質」→「精度優先」を選択

※受信状況に応じて選択が必要な場合があります

「精度優先」

精度品質が確保されたのちFixする

「作業開始優先」

精度品質よりFixを優先

「バランスのとれた品質」

精度優先と作業優先の間

「衛星システムの選択」

→全ての衛星を有効にする

衛星システムの選択	
衛星システム	有効化/無効化
BeiDou	<input checked="" type="checkbox"/>
GLONASS	<input checked="" type="checkbox"/>
QZSS	<input checked="" type="checkbox"/>
Galileo	<input checked="" type="checkbox"/>
GPS	<input checked="" type="checkbox"/>

GNSS設定 VRS編 「セットアップ」



セットアップ をタップ

ニコン・トリンブルから届いた通知書に従って入力する

Trimble GFX GNSS RTK 補正データコード 通知書

この通知書は、Trimble GNSS RTK 補正データを GFX-750 への VRS 接続する際に必要となる情報となりますので、この通知書は大切に保管して下さい。

ライセンス情報
発行日：2019 年 00 月 00 日
00000000 様

VRS	①
サーバー名	②
サーバ ポート番号	③
マウント ポイント	④
ユーザー名	⑤
パスワード	⑤

インストール方法について
 ・GFX-750 のインストール設定画面にて上記の情報を入力願います。

ご注意
 ・使用期間は、開始後 1 年間となります。1 年後は、自動的にサービスが停止しますので、ご注意ください。期間内に契約満期に対するお知らせをいたしますので、お客様宛に事前連絡の程、宜しくお願いたします。
 ・通信端末 (Wi-Fi ルーター等) は、お客様の方でご準備願います。
 クボタアグリサポート麻仙台事務所

- ※文字は全て半角で入力
- ※大文字・小文字の違いに注意
- ※「-」ハイフンと「_」アンダーバーの違いに注意

GNSS設定 VRS編 「セットアップ」



「XFILL周波数」

→ 「アジアおよび大洋州」を選択

※周波数1545.2725 ボーレート1200

xFill周波数

アジアおよび大洋州 (周波数
1545.2725) (ボーレート 1200)

アフリカおよび中東 (周波数
1546.2100) (ボーレート 1200)

カスタム周波数

メキシコ (周波数 1555.8155) (ボー
レート 1200)

ラテンアメリカ (周波数 1545.2850)
(ボーレート 2400)

中央アジア (周波数 1545.5050) (ボー
レート 1200)

北米 (カナダと米国) (周波数
1555.8080) (ボーレート 2400)

欧州 (周波数 1545.4900) (ボーレート
2400)

現在の位置から自動的に選択された周波
数

GNSS設定 VRS編 「セットアップ」



「XFILL PREMIUM」は
「自動」のまま変更しない

※この項目を使用するには、年間利用ライセンスの購入が必要です。

→RTK、VRSの補正信号が中断された場合に衛星を介して、バックアップ補正信号を受信。

→XFILL PREMIUMの場合時間制限なし（契約なしの場合は最大20分間）の継続作業が可能。

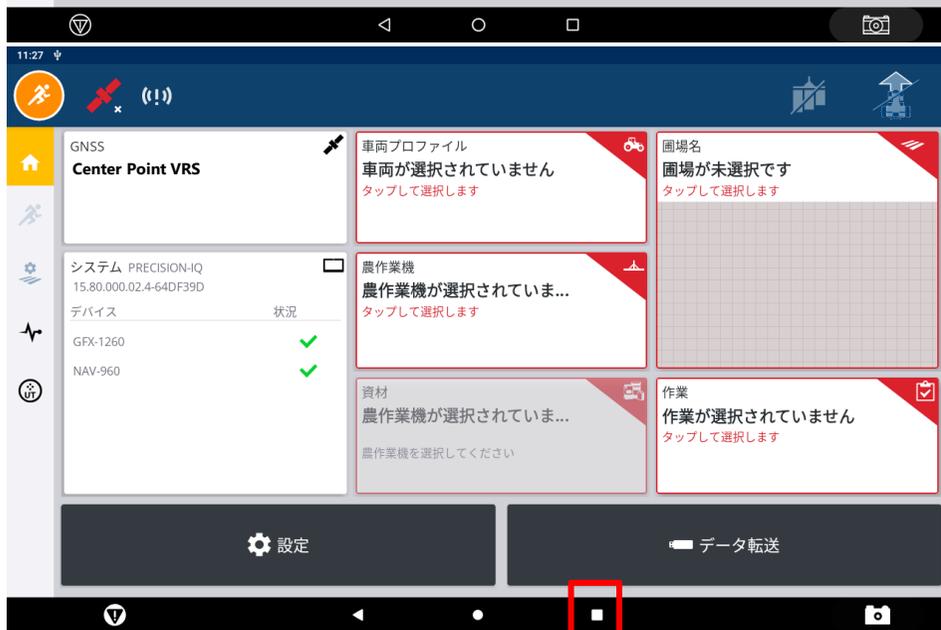


保存をタップ



戻る

をタップし、ホーム画面に戻る



PIQアプリを終了し、電源を切る

→電源を入れなおし、次の設定へ

電源の切り方

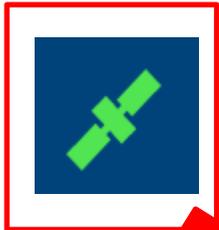
- ① ディスプレイ下部の  をタップし、PIQ画面スワイプして終了する
- ②  電源ボタンを短く一度押す
- ③  電源を切る をタップする



- ・衛星が補足できていない状態



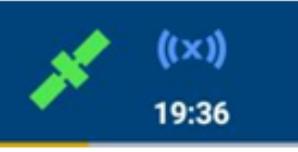
- ・衛星は補足できているが数が少ない状態
または、補正情報が未受信の状態



- ・衛星数を多く補足できている状態
かつ、補正情報も正確に受信出来ている状態

緑色になったことを確認し、作業を開始してください
※車両プロファイルの設定が必要です

xFillアイコンの表示

xFill アイコン	説明
	xFillの準備が完了しました
	xFillを使用中 タイマーは残り時間を示しています
	xFill Premiumを使用中 ※一度xFillが有効になった（上記タイマーが出た）後にxFill Premiumが発動します
	xFillの準備ができていません しばらくすると準備完了になります

xFillとは

RTK、VRSを使用している場合に使えるサービスです。一時的に補正情報が途絶えた際に、RTK補正情報の「代替」の補正情報が衛星から提供され、作業を継続することができます。障害物（樹木や建物）の影響を受ける場合があります。

【xFill】

- 無料で利用できる
- 最長20分間
- 徐々に精度が低下する

【xFill Premium】

- 有料ライセンスが必要（1年毎に更新）
- 時間制限無し（電源を切るまで）
- 精度の低下無し
- 準備に15～60分程度かかる（VRSがFixした状態で）

※xFillが発動した場合、補正情報が切断されている可能性があります。無線機・スマホ・Wi-Fiルーター等を確認し、再度接続してください。